

一般コイの部で
優勝した
有田 剛さん



たくさんのご参加ありがとうございました。 おんがふれあい釣り大会

11月3日に西川で、おんがふれあい釣り大会が行われました。会場には町内外合わせて1,213人が訪れ、さわやかに晴れわたった秋空のもと、釣りを楽しみました。今年、一般コイの部で優勝したのは、鞍手町から参加した有田剛さん。コイの大きさは何と68.9cm。とてつもない大物に会場からは大歓声が上がっていました。

おとしよりの皆様へ

もっと医療費に関心を

おとしよりの医療費は毎年増えつづけています。厚生省発表の平成7年度の医療費動向調査によると、対前年度の医療費の伸び率は、国民全体で四・九%なのに対し、おとしよりは九・一%にも達しています。

また、国民一人当たりの医療費は十九万九千円、これに対しおとしよりの医療費は七十四万三千円と突出して高くなっています。

おとしよりの医療費がこれ以上増大をつづけ、拠出金がこれ以上増えると、いまでも赤字に苦しんでいる保険制度は、その負担に耐えられなくなってしまう。

おとしより自身もっと医療費に関心をもち、健康管理を心がけましょう。

健康づくりを推進し 医療費の適正化をめざす

遠賀町医療費分析

○単年度で比較すると、医療費の対前年伸びが一・四%を示しています。中でも、訪問看護の伸びが著しくなっています。

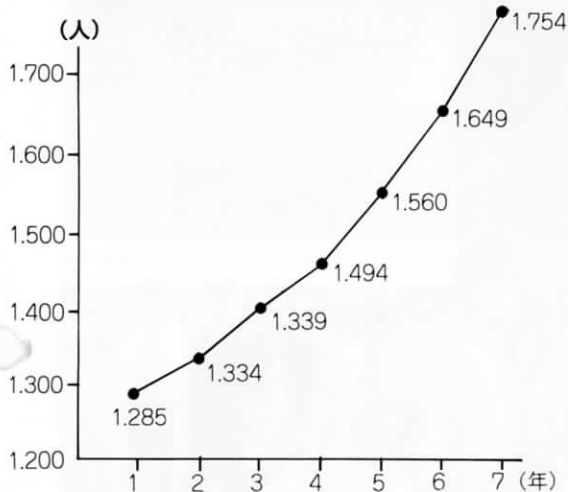
○一人当たりの月平均医療費の推移を過去五年間比較すると、本町の平成7年度は入院が減り、入院外、歯科がやや増えています。これは、町内医療機関の医療から病院への移行に伴う病床

数の増、薬局・整骨院等の開院による受診率の急増のためです。

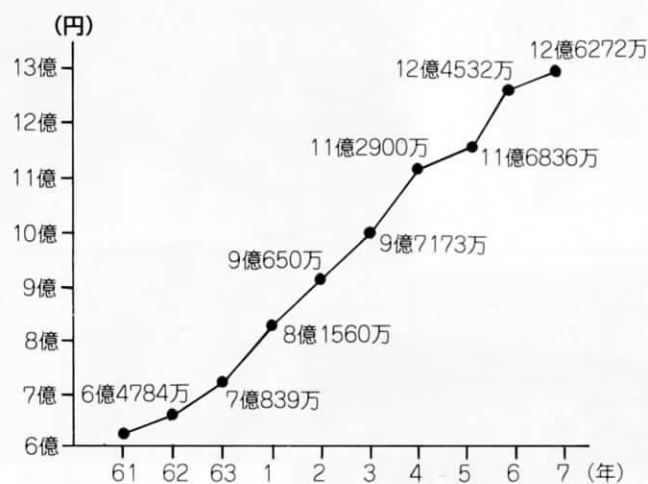
平成7年度は、流感などの発生も少なかったため入院は減りましたが、入院外・歯科については、やや増となったものと思われ

○総医療費の増については、医療受給者数の年々増加によることが要因の一つであると思われ

遠賀町老人医療受給者数の推移



遠賀町老人医療費の推移



10年で2倍も膨れ上がった老人医療費



医療費は合理的に使いまじょう

医療費はだれが負担するか

70歳（寝たきりの人は65歳）以上のおとしよりが診療を受ける際、自己負担して支払う医療費は、ほんとうにかかった医療費のごく一部に過ぎないことをご存じですか。

おとしよりは外来受診の場合1か月千二十円、入院の際は一日七百十円（ほかに食事代）の医療費だけを負担すればよいことになっていますが、実際に医療機関に支払われる医療費は外来1か月二万五千五百六十円、入院一日一万六千七百九十五円（平成6年度全国平均）にもなっているのです。いったいこの差額はだれが負担するのでしょうか。

自己負担分を除いたおとしよりの医療費はその三割を公費で負担し、残り七割は国民健康保険、健康保険組合、共済組合、政府管掌健康保険などの保険制度からの拠出金つまり被保険者の納める保険料で賄われます。

おとしよりの医療費が増大している現在、保険制度によっては保険料の三割以上がおとしよりの医療費にまわされ、赤字に苦しんでいるところも少なくありません。



休日・深夜、時間外受診を避ける

休日、深夜、時間外に診療を受けると、ふつうの医療費のほかに割増料金をとられます。

おとしよりは急からだの変調をきたす、ということはよくあることです。どうも様子がおかしい、というときは、なるべくふつうの時間に診療を受けておきましょう。



みだりな転医は控えよう 重複受診のいましめ

ちよつと病気が長びくからといって、次から次へと転医したり、一つの病気で二人も三人もの医師にかかる人がいます。こういう、一つの病気で何軒もの病院・診療所を歩きまわること重複受診といえます。

転医すると、初診から始まって、どこも同じような検査をくり返すわけで、医療費の大変な無駄づかいにつながる場合が少なくありません。

医師は何もしないようにみえても、じつと病状を見つめている場合もあり、決して手を抜いているわけではありません。かかっている医師を信頼し、すべてをまかせる態度が治療の上では必要なことです。

重複受診はなぜ悪い

薬は病気を治してくれるものですが、同時に毒性も持っています。私たちのからだは、薬をより毒性の少ない、より副作用の少ない物質に変化させる働きをします。



これを解毒といい、その主役をになう臓器は肝臓です。薬は肝臓を一度通過後、血液循環に従って何度も肝臓を通り、その度に代謝をくり返し、徐々に副作用をなくしているのです。おとしよりの肝臓は老化のためどうしても働きが弱くなりがちですが、肝臓の働きが弱くなっていると、代謝されないで全身に薬が蓄積されるのです。

私たちができる、上手な医療の受け方

- 重複受診やむやみな転医はやめよう。
- 医師の指示を守ろう。
- 定期的に健康診断を受けよう。
- 病気の早期発見・早期治療を心がけよう。
- 時間外・休日はなるべく避け診療時間内に受診しよう。
- 薬ねだりはやめよう。
- 家庭医を持とう。

平成8年度 成人式該当者名簿

もうすぐ成人式 20歳おめでとう！がんばります。

この名簿は10月31日現在の住民票をもとに作成しています。もし名前の載っていない人、名前に間違いのある人は、社会教育課までご連絡ください。(順不同・敬称略)

島津

矢野 雅代

尾崎

池田 友紀

若松

入江 環 入江 珠
川端健太郎 進藤 稔恵

峰 幸一 村岡 勇希
丸野 昌子 三島 清貴
畑生 紀子 旗生有美子
田中 司 野口 和代

田園南

門司 智明 小林 大輔
俵口 忍 河田喜代美
ジョーコー ロベルト

鬼津

井上 典子 今土 真紀
入江 賢一 甲斐 泉海
神谷 省一 貞末 浩子
中溝 祐子 秦 勝彦
森重志七保 河原 幸二
末広 秀樹 辻 恵子
嶋 剛史

田園北

川崎真奈美 榎本 千春
小田かずみ 吉瀬 真琴
貞末真由子 白川 友博
堂元 智洋 西田 英樹
林 かおり 福山 志保
松本 利絵 村上 直子
諸岡 陸美 吉田 隆晴

吉長由香里 和田理恵子
田邊多佳子 高橋 裕美
酒井 美保 横光 優子
藤田 景子 長尾由紀子
塚本 晃子 平川 貴士
久富 由香 神谷 梨花
杉山 舞 原 竜二

大木 愛 奥村 琴美
栗木 理恵 桑原佐代子
古場 文隆 近藤 貴幸
佐々木優子 柴田 真澄
柴田 宗一 高橋 和美
谷口 和典 塚原 史子
佃 孝典 富丸 功児
中山登紀子 長下 和幸
長浜 光雄 西 佐知子
橋本 顕嗣 平木佐知子
深町 寿文 福岡 修
堀 佐弥香 舩添 裕子
松田 典子 吉井 秀喜
石田 雅彦 鴨崎 善紀
三瀬 稔男 加藤 明子
山方 智雄 高川 直樹

田代 泰美 二村 光雄
古川 真澄 松尾友紀子
松本のぞみ 三谷久美子
山本 祐子 牧野由美子
北岡恵美子 石松 真美
大隈 友裕

大坪 友美 柴田龍一郎
村上 敦子 古森 慎司
松井 美幸 野口 勝朗

松ノ本

伊計 淳子 石岡 大
井村 恵子 牛島 千晶

別府

安藤 祐子 泉原美智子
泉原 美香 江藤 允彦

一田 剛 井口 由美
井口 貴志 高山 昭彦
豊平美佐緒 野間 裕美
濱田 妃代 カイ ワコ
平村七奈子 堀田圭之介
高野 夕子 田中 玲子

今古賀

川野 康隆 前川 統敬
楠原 礼聡 下窄 英文
上原 浩美 袴着 康子
大弓 陽子 五十嵐正浩
坂田 裕子 太田 康司
松尾 有司 木下瑠美子
片岡 美雪

川野 康隆 前川 統敬
楠原 礼聡 下窄 英文
上原 浩美 袴着 康子
大弓 陽子 五十嵐正浩
坂田 裕子 太田 康司
松尾 有司 木下瑠美子
片岡 美雪

泉原 美香 江藤 允彦

一田 剛 井口 由美
井口 貴志 高山 昭彦
豊平美佐緒 野間 裕美
濱田 妃代 カイ ワコ
平村七奈子 堀田圭之介
高野 夕子 田中 玲子

今古賀

20歳の祭典 成人式

◆平成9年1月15日(水)
午前11時から

◆遠賀コミュニティーセンター

●成人式の対象者には12月中旬、ハガキでご案内します。
成人式には、就職や就学のために町内に住所がない人でも参加できます。参加希望者は、12月20日(金)までに教育委員会 社会教育課 ☎(293)1234へご連絡ください。(ご家族・知り合いの方でも結構です。)



旧 停

田中陽二郎 松本 浩史
鈴木 靖庸 末光 堂樹
外山 智子

中 央

安部 徹也 井川 幸子
岡 明子 加藤 智美
重廣 勉 中島真木子

今井 晃 今井 健
井口裕美子

木 守

赤井田 協 今永 孝弘
瀬戸口京子 千坂 政道
野瀬めぐみ 原田 利彦
大庭 笑香 伊藤 辰彦

新 町

隅田 健一 池田真由美
出水 博子 太田 順子
萩原みずす 小田 梨恵
小野明日香 尾崎 蔵史
桐石 敏孝 小森 泰寛
笹見 育生 重松 康則
篠原 寛幸 善田 貴美
田中 真希 松尾 豪次
松下 聡 村山 真次
森 晃彦 富山 陽一

広 渡

山崎 圭介 盛永 伸一
井上 智大 兼重 尚子
幸田あさ美 柴田 美香
泉原 美穂 谷口 淳
徳王千衣里 松本千恵子
三浦 誠治 三浦 幸代
森 太陽 吉永 啓隆
龍角 順子 荒木 優子
土居 辰也 大隈 浩幸
原崎 功典 木島 愛子

上 別 府

内田 強士 安藤 千恵
井手智恵美 奥村 敏幸
尾之首 孝 窪畑 良子
小林 幸恵 貞末 浩明
筋田 裕子 筋田 幸一
筋田 龍男 筋田 恵子
田島 直実 花田 早織

藤崎 光子 瀬井 操 川上 美香

若 葉 台

榊田真千代 三宅 賀憲
三好 康之 山浦 愛
山田 妙 赤木 文子
石松 龍二 佐藤 アイ
太良 玲子

東 和 苑

綾垣 雅子 大森 慎司
岡田 直也 沖 一真
乙藤 暢史 金堀 梢
金城 直哉 木野 宏香
小城 憲司 鈴木 亮
田平 美穂 仁保美奈子
福松 聖頭 前野佳奈子
水田 貴史 森本 宜久

浅 木

岩本 宏美 瓜生 幸
小川麻美子 中嶋美智子
芳賀 智子 姫野 優子
松尾亜紀子 村屋さとみ
森 信介 山下 美穂
山下 由美 白石 泰子
中村 和美 野平 敏彰
田中 裕子

老 良

兼竹 剛史 小松 純子
木下 実穂 清水 大輔
添田 正和 添田 良平
高崎康太郎 高崎 愛之

虫 生 津

鬼丸 博史 小松 紀子
境 恭伸 毛利 善一
矢頭 真

緑ヶ丘

伊藤 智美 大村 勇
岩崎 俊美 岩本 良二
古閑 信行 定森 弘美

芙 蓉

権頭 里枝 小村 麗子
大嶋 英治 白水 大輔
田代 香子 徳永 修平
豊枝 寿美 福田 純子
山田 哲平 山田 悦子
横田 裕美 吉井 真由
上川祐美子 伊藤 綾子
松本奈美恵 小林 奈緒

●企画課企画調整係 ☎(2066)1254
ホットなわたり、お知らせください。

21世紀を拓く文化をめぐって 遠賀町文化祭

11月8日から10日までの3日間、遠賀コミュニティセンターと遠賀勤労者体育センターの2会場で、遠賀町文化祭が行われました。それぞれの会場では、作品展や青少年問題講演会、こどものつどい、芸能まつり、おとなのつどいなどさまざまな催しが行われ、会場はたくさんの人でにぎわっていました。



届け私たちの熱い思い

青少年の主張遠賀町大会

11月2日に遠賀町中央公民館大ホールで、青少年の主張遠賀町大会（遠賀町青少年育成町民会議主催）が行われました。小学6年生から高校2年生までの16人の発表者は、環境問題や身の回りのこと、いじめについてなど日ごろ考えていることを訴えました。会場を訪れた人たちは、発表者の話に熱心に耳を傾けていました。



ご健闘お疲れさまでした

第5回全国市町村交流レガッタ

10月12日、13日に「第5回全国市町村交流レガッタ」が岐阜県加茂郡川辺町で開催されました。

12日の交流会のあと、翌日レガッタ競技が行われ、本町から水上カーニバルで優勝した今古賀男子チームと上別府女子チーム、そして議会から2チームが参加しました。各チームとも日ごろの練習の成果を大いに発揮しましたが、惜しくも入賞は逃しました。参加者の皆さん、ご健闘お疲れさまでした。

さわやかな秋空のもとではつらつプシュー

遠賀町老連主催 グラウンドゴルフ大会

11月14日に遠賀コミュニティセンター南側の広場で、遠賀町老人クラブ連合会主催のグラウンドゴルフ大会が行われました。参加者の皆さんは、さわやかに晴れわたった秋空のもとプレーを楽しんでいました。



きて・みて・ふれて
よものさと

第3回 四方の里 文化祭

11月17日に四方の里で、第3回文化祭が行われました。会場では利用者による発表、飲食店、バザー、展示などさまざまな催しが行われ、会場を訪れたたくさんの方たちは、熱心に観覧していました。



全国スポーツ・レクリエーション祭で優勝 ターゲットバードゴルフに出場した中村弘さん(中央)

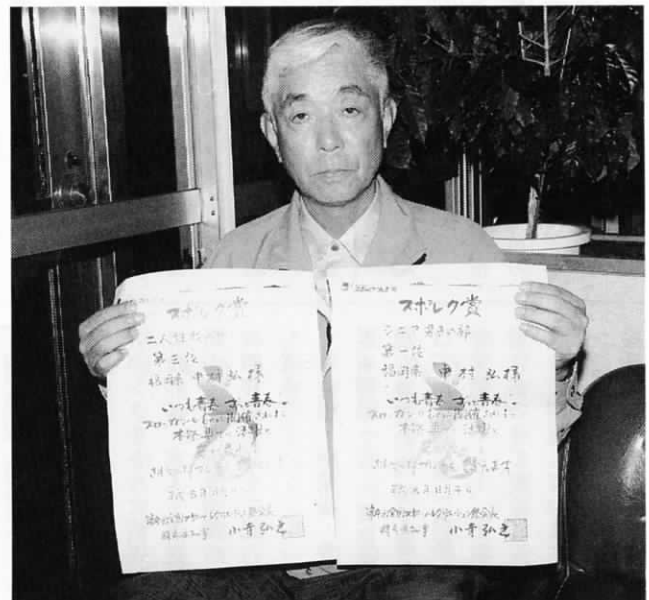
11月2日から4日まで、群馬県で行われた第9回全国スポーツ・レクリエーション祭 ターゲットバードゴルフ・シニアの部に、福岡県代表で中村弘さん(中央)が出演し、見事個人優勝しました。中村さんは、二人組の部でも3位に入賞し、「福岡県代表として優勝し、面目を保つことができました。」とおっしゃっていました。

中村さん、優勝おめでとうございます。今後のますますのご活躍をお祈りします。



「サケ」4年ぶりにそ上が確認 遠賀町を南北に縦断する吉原川にて

11月18日に、老良にお住まいの添田洋行さんが、本町を南北に縦断する「吉原川」でサケを捕獲し、話題になっています。同河川では、平成4年の12月にやはり地元の人によってサケが捕獲されており、4年ぶりに、そ上が確認されました。発見場所は、本町から中間市に数百メートルほど入った地点で、捕獲したサケは61センチメートル、約2キロもありました。



プロ顔負けの演芸を披露 芦屋基地の隊員さんが 遠賀園を慰問

11月9日、航空自衛隊芦屋基地の隊員さん10人が遠賀園を訪問し、演芸を披露しました。これは「日ごろ隊員がお世話になっ

てきている周辺地域に少しでも恩返しができる」と空曹の皆さんで組織する基地情曹会が企画したもので初の試み。この趣旨に賛同した、芦屋町在住の日舞の先生やお弟子さん、「日向ひよつとこ踊り愛好会」の皆さんなども加わり、お年寄りの皆さんといっしょに楽しいひとときを過ごしました。

情曹会会長の梅井英世さんは「こんなに喜んでいただけて良かった」と満面の笑み。同会では12月にも同じく社会福祉施設の慰問を兼ねた餅つきを行う予定だそうです。



くらしの

LIVING INFORMATION

情報



納税

固定資産税(3期)

12月16日から12月25日まで

役場 293-1234

中央公民館 展示ロビーだより

●展示作品 古美術

●展示期間 12月27日まで

ふれあいの里 センター 年末年始休館の お知らせ

12月29日(日)から
1月3日(金)まで
ふれあいの里センターは
全館休館いたします。



乳児相談が あります

●とき 12月17日(火) 午前9時
30分～10時30分

●ところ 遠賀町中央公民館 和
室

●対象 生後3か月～12か月児
●内容 体重、身長測定、保健婦
による保健指導、栄養士による
栄養指導

●持ってくるもの 母子健康手
帳、バスタオル

●料金 無料

都市高速の利用者 モニターを募集し ます

●対象者 運転免許をお持ちの人
で、福岡高速及び北九州高速を
利用されている人

●募集人員 福岡高速及び北九州
高速の利用者について、それぞ

れ10人以上

●任期 一年(再任できます)

●応募方法 住所、氏名、年齢、
職業、電話番号、利用されている
都市高速を明記の上、「都市

高速を利用した感想」を四百字
以内にまとめたものを添えて郵
送してください。

なお、採用、不採用にかかわら
ずお送りいただきました作文は
返送しませんのでご了承ください。

●締切り 12月25日(水)(当日
消印有効)採用された人には、
直接連絡いたします。

●応募先 〒812 福岡市東区東浜
二丁目七-五三 福岡北九州高
速道路公社 総務課

●業務内容 モニター会議への出
席、アンケートへの回答など。
なお、モニターの人には謝礼を
お支払いいたします。

●問い合わせ 福岡北九州高速道
路公社 ☎092(631)3
281

人権相談所を 特設します

子どもの人権問題は、依然とし
て深刻な状況にあり、特に「いじ
め」が原因と思われる自殺事件が
相次いで発生しています。「いじ
め」の実態も陰湿、執ようなもの
が多くなり、大きな社会問題と
なっています。「いじめ」は、そ
れを行う子どもだけの問題ではな
くそれを阻止しない人、見逃して
いる人の問題でもあります。

今回は、「子どもの人権を守る
う「いじめ」をしない・させない・
見逃さない」をテーマに特設人権
相談所を開設いたします。

●とき 12月17日(火) 午後1時
30分～4時

●ところ 遠賀町中央公民館茶室

●相談員 遠賀町人権擁護委員の
原田清和さん、野村環さん、福
岡法務局北九州支局の芝原芳孝
さん

●相談内容 いじめ、不登校の人
権問題の他、家庭・相続・登
記・戸籍・金銭問題等

●問い合わせ 福祉課地域改善係
☎(293) 1234 内線2
66

看護職員再就業移動 相談が開催されます

福岡県及び看護協会では、ナ
ースバンクをさらに活用していただ
くために、求人・求職情報及び最
新の医療、看護情報の提供など再
就職移動相談を左記のとおり実施
します。

●保健婦・助産婦・看護婦(士)・
准看護婦(士)の資格をお持ちで、
現在看護の現場を離れている人
は、どうぞ相談にお越しください。

●非常勤、パート、正職員と働く形
態にあわせてたくさんの求人デー
タをご用意しています。

あなたの職場復帰がこれからの
福祉社会を支える力になります。

●とき 12月12日(木) 午前10時
～午後4時

●ところ 小倉北保健所(北九州
市小倉北区大門一六一四八)
☎(571) 0522

交通事故の相談に 無料で応じます

小倉自動車保険請求相談セン
ターでは、交通事故の相談に無料
で応じています。交通事故でお悩
みの人は、お気軽に相談してくだ
さい。

●受付時間 月曜日から金曜日
午前9時30分～午後4時40分

●弁護士相談日 毎週金曜日 午
後1時～4時(予約制)

●問い合わせ (社)日本損害保険協
会小倉自動車保険請求相談セン
ター(北九州小倉北区紺屋町
九一 明治生命ビル五階
☎(521) 2140

国民年金情報

12月までに **国民年金保険料** 納めれば、税金が安くなります

皆さんが納められた国民年金保険料や国民年金基金の掛金は、全額社会保険料控除として所得控除が認められます。年末調整や確定申告のときに申請すれば、所得税や住民税が安くなります。

ただし、社会保険料控除されるのは、その年(1月から12月まで)に納めた保険料や基金の掛金のみ。もし、納め忘れのある人は12月までに納めておきましょう。



国民年金保険料の納付は、金融機関の口座振替をお勧めします。この方法なら納めに行く手間も省け、保険料の納め忘れもなく安心です。

詳しくは、国保年金係にお尋ねください

12月31日から1月3日まで ごみの収集はお休みです

12月31日(火)から1月3日(金)まで、ごみの収集はお休みになります。休みの前後はごみの量が増えますので、収集車の台数を増やして対処します。このため、普段に比べて収集時間が早くなる地区があります。ごみは収集日の朝7時から8時までに出すようになっていますので、ご協力をお願いします。

なお、収集のお休みに伴った振り替えがありますので、詳しい日程は広報「おんが」11/25号折り込みのチラシをご覧ください。

年末の交通事故防止 12月は交通事故死者数が最も多い時期

ゆとりをもった運転と安全最優先の歩行を心がけましょう

今年もあとわずか。社会全体が慌ただしく動く年末は車や人の流れがundanより多く、交通事故の危険性も増します。平成七年の全国の月別交通事故死者数をみると、十一月が一月当たり千人を超えており、特に十二月は一年のうちで最も多い千七十四人でした。先を急ぐあまり、ドライバーは無理な追い越しやスピードの出しすぎを、歩行者は信号無視や無理な横断をしがちです。ゆとりをもった運転と安全最優先の歩行を心がけましょう。

〔ドライバーの注意点〕

● 時間的にも精神的にもゆとりのある運転を心がける：仕事の関係などで時間的、精神的に焦りがあるときほど事故は発生しやすいもの。スピードは控えめにし、車線を守り、また車間距離も十分にとって運転しましょう。ゆとりがないときは、逆に運転を控えるくらいの心構えをしましょう。

● シートベルトを必ずしめる：統計によると、乗車中の事故で死亡した人のうち約七割はシートベルトを着用していませんでした。そのうちの約四

割の人が、シートベルトをしめていれば助かったと考えられています。ドライバーはもちろん、車に乗った全員が正しく着用しましょう。

● たとえ少量でも、お酒を飲んだら絶対に運転しない：年末はクリスマスや忘年会などお酒を飲む機会が多くなります。「少しのお酒なら大丈夫」と考えること自体、すでに正しい判断能力を失っている証拠です。

〔歩行者の注意点〕

● 道路を横断するときは、遠回りでも必ず横断歩道や歩道橋を渡る：横断歩道のないところでの飛び出しや車の直前、直後の横断は非常に危険です。たとえ急いでいても、安全を最優先しましょう。

● 横断歩道を渡る時でも、左右の安全を確認する：横断中でも安全を確かめながら渡りましょう。

● お酒を飲んでいても、道路を歩くときは気持ちを引き締めて：酔っぱらって道路をフラフラ歩くことは非常に危険です。お酒を飲んで外出する場合は特に、車の動きに注意しましょう。

スポーツの結果

町内分・敬称略

インディアアカ大会 10月27日 遠賀勤労者 体育センター

- ◇男性の部 一位||遠賀川A 二
位||遠賀インディアカ 三位||遠
賀川B
- ◇女性の部 一位||遠賀インデ
ィアカ 二位||遠賀川A 三位||遠
賀川B



少年相撲大会 10月27日 遠賀総合運 動公園相撲場

- (団体戦)
一位||虫生津Aチーム 二位||広
渡Dチーム 三位||別府Bチーム
- (個人戦)
◇一年生の部 一位||石橋洋平
二位||岩尾洋平 三位||島田達
也
- ◇二年生の部 一位||中西徹 二
位||奥野裕介 三位||初瀬恭平
- ◇三年生の部 一位||田中紀行
二位||嶺一樹 三位||原慎一郎
- ◇四年生の部 一位||松田啓悟
二位||石田幸三 三位||村田裕
達
- ◇五年生の部 一位||奥野耕輔
二位||古野慎司 三位||村田憲
児
- ◇六年生の部 一位||平田鷹司
二位||瓜生哲朗 三位||小松誠
大

少年柔道大会

11月3日 遠賀町第一
武道場

- (団体戦)
二位||遠賀Aチーム
- (個人戦)
◇一年生の部 三位||石橋洋平
- ◇四年生の部 一位||村田秀太郎
- ◇五年生の部 二位||船戸克也
- ◇六年生の部 一位||平田鷹司
三位||瓜生哲朗



俳句 短歌

短歌(おんが短歌会録草)

河中 靖喜選

十五夜は兎が月で餅つくといと
しきみどり児夢抱き眠る

松尾 福治

掘りたての小芋を洗う井戸端は
月の光に手元明るし

藤沢 国子

雑草の中に見つけし水引草露を
含みて紅色冴ゆる

大場 房江

膝の辺の牡丹の花弁に置く染み
も懐かしみつつ一日虫干す

高崎 佳子

思うとて返らぬ過去の想い出に
静かなる雨何か語れり

河原タツミ

俳句(遠賀俳句会抄)

池田 幸利選

奇兵隊士運命それぞれ薄紅葉

柴田とも子

鶏頭の並びてをりぬ百度石

岩菰 信江

花八ツ手小者の墓のゆき止まり

芳野 宏子

倒れてもコスモス風と遊びけり

加藤 栄子

道間へば肩を並べて秋ざくら

末永キミ枝

編集後記

月日のたつのは早いもので、今年もあとわずかとなりました。皆さんにとつて今年はどうな年でしたか。楽しかった年、悲しかった年、人それぞれだと思いますが、わたしにとつては記念に残る年となりました。

マイカーでドライブを楽しんだこと、携帯電話を買って、長電話のしすぎで借金したこと、旅行にいったことなど思い出のつきない一九九六年でしたが、私が一番うれしかったのは、日曜日や祝日のイベント取材のときに、「お休みの日なのにご苦労さま。がんばってくださいね。」と町民の方から、励ましの声をかけてもらったことでした。

来年が皆さんにとってよりよい年でありますようにお祈りいたします。さようなら一九九六年。

遠賀郡消防本部

救急・火災概況

平成8年10月分

救急	遠賀町	40件
	郡内	195件
火災	遠賀町	1件
	郡内	7件

火災の問い合わせは
☎(293)3921